



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
JAPAN EAST REGION TOHSHIN DISTRICT
TOKYO MACHIDA COSMOS



東京町田コスモスワイズメンズクラブ

TO ACKNOWLEDGE the DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT.

「強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う。」

2027年7月号

THE COSMOS

Chartered in May 1996

第372号

【今月のことば】



各自、不承不承ではなく、
強制されてでもなく、こう
しようと思い決めたとおりに
しなさい。喜んで与える
人を神は愛してくださるから
です。

新約聖書コリント信徒への手紙第2
9章7節
チャブレン 平本善一選

2026-2027年度主題

クラブ会長 山口和彦	「地域に開かれ根付く活動を！」 「ユースと共に知と愛で明日を拓こう！」
東新部部長 深尾香子	「顔を上げよう！」
東日本区理事 山下 真（十勝）	「挑戦なくして進化なし」
アジア太平洋地域会長 ラチャン・マニカーン	「アジア太平洋地域をブルーミュージックで目覚めさせる」
国際会長 J・W・エルトヴィック	「ブルーミュージックで眠れる巨人を目覚めさせる」

【7月の強調テーマ】

キックオフ（環境問題の意識をたかめよう、マラリア撲滅運動を支援しよう）

おかげさまで、町田コスモス創立30周年を
感謝をもって終えることができました！



出席者：長谷川 あや子（八王子）、久保田 貞視、並
木 真、小原 史奈子（たんぼぼ）、小松 伸史（大和）、
江口 耕一郎（東京）、深尾 香子（多摩スマイル）、綿
引 康司、伊藤 幾夫、石田 孝次、田中 博之、峰 毅、
為我井 輝忠、石田 由美子（西日本、宝塚）、多胡 葉
子、青柳 美知子、真藤 広子、宮島 牧人（原町田教
会）、宮島 アトウ、上瀧 徹也（YMCA高等学院）、飯 靖
子、吉岡 由美子、山口 和彦（町田コスモス）、加藤
祐一、富樫 紀代美、榎藤 徳彦、松香 光夫、松香 洋
子、今村 路加、諏訪 治邦（30名）

巻頭言

会長 山口和彦



新年度の主題として「地域に開かれ根付く活動を！」、またスローガンとして「ユースと共に知と愛で明日を拓こう！」を掲げることになりました。ワイズ、YMCAの活動は世界的広がりを持つものですが、トップダウン式では地域に根付きにくく、倒れやすいものだと思います。

逆にボトムアップ式に地域に根差したワイズ、YMCAを目指そう、という主題です。日本の地域社会とクリスチャニティーをどのようにマッチさせるか、の問題はありますが、比較的寛容な日本の宗教的風土とエキシユメニカルな今のワイズ、YMCAの雰囲気はうまくいくと思います。地域拠点が無くても地元のコミセンを他の団体と地元の拠点、居場所として共同で運営する、つまり近所の子ども、老人、外国人がふらりと寄ってお茶を飲んだりしながら、ちょっと話していける場所づくりに参加する、といったイメージです。もちろん「思いやり」「隣人愛」が基本ですが、こどもの好奇心を育て、老人の生活を助ける「知」の要素も入れられたらいいな、と思っています。パソコン、AIの使い方、外国語の会話なども取り込んだ企画に、ワイズ、YMCAが参画していければ、という明日を夢想しています。

7月Happy Birthday：14日 富樫 紀代美さん

6月データ	在籍	8 名	例会出席	メン	7 名	BFポイント		町田コスモス	
	出席	34 名		メーキャップ	0 名	切手	0 g	にこにこ	4,010 円
				出席率	87.5 %			年間累計	4,010 円
				メネット	1 名	累計	0 g	健康ファンド	15,000 円
				ゲスト ビジター	26 名			総累計	122,500 円

6月第一例会

日時：2026年6月4日（木） 17：30～19：30
場所：玉川学園コミュニティーセンター1A

15時にホテル町田ヴィラに下見をしました。テーブルや横断幕、マイクの数などを確認して、本番に備えました。

その後玉川学園CCに移動して、第一例会です。権藤さんの誕生日を祝いました。



第29回東日本区大会 6月6日（土） 山口和彦

今年度の東日本区大会は2011年3月11日の東日本大震災で甚大な被害を受けて石巻市で行われました。会場は北上川を少しさかのぼった所にあるビッグバンという市の施設でした。山口は都合で午前中に行われた代議員会とバナーセレモニーへの出席だけとなりました。代議員会では理事方針、役員、決算等の承認がありました。特に山下理事から次期国際会長のヨハン・ヴィルヘルム・エルトヴィックの主題、「ブルーミュージックで眠れる巨人を目覚めさせる」について解説がありました。一般的にブルーミュージックはやや悲しげな音楽を指しますが、ここでは自由や思いやり、ゆとり、一人一人の願いや才能の発露等さまざまな要素の象徴となっているそうです。頑なさを捨て、友との語らいの中で、夢と希望を奏でながら、世界で明るく響き渡るハーモニーというイメージだそうです。ブルーミュージックについては理事通信やワイズドットコムにて、適時伝えて下さるそうです。



横浜つづきクラブの20周年記念例会 権藤徳彦

6月20(土)午後、横浜つづきクラブの20周年記念例会のお祝いに横浜北YMCAに参りました

東京町田コスモスクラブ設立10年目の2006年6月に第3番目にチャーターして誕生したクラブです。13年間続くバリアフリーしたクラシックコンサート“You & Iコンサート”や横浜北YMCA主催行事支援、熱心な国内外被災者支援等で、東日本区大会(石巻)で地域奉仕活動 ¥特別賞にも輝いたクラブです。美しいヘルマンハープ演奏と共に素晴らしい20周年記念会をお祝いしました。

にこにこ清風食堂のお手伝い 6月18日（木） 山口和彦

町田市金井の賛育会清風園の「にこにこ清風食堂」のお手伝いに東京町田YMCAとして4名、参加しました。今回は天気も良く、70食のパスタ弁当＋フルーツ（200円）はよく売れました。コロナ以前は施設内に食堂を設けていたそうですが、コロナ以後はお弁当の販売に変わり、今も続いているそうです。その方が気が楽だということで、大人の人の購買者も増え、「こども食堂」から「にこにこ清風食堂」に改名したそうです。こどもたちは時間前から楽しみに待っていました。施設長の遠矢さんのお父さんは東京YMCA副総主事だったこともあり、町田コスモスクラブ担当主事の諏訪さんともお知り合いだそうです。いろいろなところでご縁を感じます。



町田わくわく実験教室 6月20日（土） 山口和彦

町田市民フォーラムにて町田わくわく実験教室が11名の年長さん、小学生の参加のもとに開催されました。今回のテーマは「手作り水族館」です。これは乾燥した"ちりめんじゃこ"の中に混じっているイカ、タコ、アジ、ハギ、太刀魚などを探し出し、段ボールをくりぬいた"水族館"をつくるものです。段ボールにプラスチックの"窓"を貼り付けたところで、各自に"乾燥水生生き物"が配られると、みんな興奮、親たちも身を乗り出してきました。当初、イカ、タコ、イワシ、アジ等、普通に分類して窓に貼り付けることを予想していましたが、「自由にしていよいよ」といったところ、大中小のアジを貼り付け、「お父さん、お母さん、子ども」と家族を作ったり、魚の群れからタコが逃げているところ等、さすがにこどもの想像力は素晴らしいと感心しました。



玉川学園コミュニティーセンター運営委員会 山口和彦

6月25日（木）、いつも集会用に玉川学園コミュニティーセンターの運営委員会にさんかしました。主には秋のお祭りの計画、および将来計画が話されました。年齢構成がワイズとほぼ同じため、若い大学生も参加できるようにと玉川大学総務部の方も運営委員会に参加していただきました。どういうコミュニティーセンターが望まれるか、という話で商店会長さんは年寄りや学校帰りの子ども、買い物の途中の人などがふらっと酔ってお茶でも飲んで、子どもにはお結びでも食べてもらい、なんとなく世間話をしていけるような部屋が、常時でなくても欲しい、是非実現しよう、と乗り気でした。地域の「居場所」というのはワイズだけでなく、皆が考えていることなんだなあ、と感心いたしました。お祭りも「居場所づくり」にも地域に開かれたワイズとして、積極的に参加していきたいと思っています。

東京YMCA会員部運営委員会 山口和彦

6月8日（月）東京YMCA会員部運営委員会が開かれ、山口はリモートで参加しました。各拠点からの活動報告の後、今年のインターナショナル・チャリティーランについて熊沢さんより説明がありました。今年は歩数計をネットにつないだウォーキング大会は、全国YMCAで一斉に実施することになったそうです。不祥事のため、大企業からの支援が見送られたので、なお一層、障がいのある子どもたちの支援のため頑張りましょう。当クラブはファンドを設けており、チャリティーランに0.5チーム分、負担するつもりです、と伝え、組み合わせは熊沢さんにお任せすることになりました。なお東京YMCAの2025年度事業報告書の「地域活動」のコーナーに「東京町田YMCA」の報告も小さく載っています。

町田コスモス創立30周年記念例会に参加して 石田 孝次

お隣のクラブとして参加させていただきました。東京コスモスクラブさんは、10年前に我が東京多摩スマイルクラブが産声を上げる時、親クラブとして全面的なお膳立てをしていただきました。

ワイズメンズクラブとしてのイロハをご指導いただき、自クラブの誕生を機会ある毎にワイズの仲間にご紹介を頂き、一人立ちするまでの間、きめ細かく後押しをしていただきました。また、先輩クラブとして数多くの導き、お手本を示していただきました。お陰様で迷うことなくワイズメンズクラブとしての活動に邁進できました。お隣のクラブと言うことでお互いの例会やイベントにも参加する機会があり、刺激をいただくことが多くありました。ワイズが、高齢化の波にさらされ、どのクラブも自クラブの会員維持が徐々に困難になりつつある今、今後を見据え、新たな模索を考える時に来ていると思います。活動量の低下は、見過ごすことはできません。縁のあるお隣のクラブとの合流は、近未来のあり得べき姿として想定しているところです。クラブの活性化、活動の維持発展を不断に追い求める以上、現実を直視し、お互いが笑顔で合流に向けた構想を具現化する時が近づいていると個人的には思っています。関係の近いクラブ、同じエリアの中で育んできたクラブ同士の合流は、自然な形で形成されるものと信じています。ワイズメンズクラブの存続の基本に立ち返り、未来に向けた新たな関係性を示す時が来たと個人的には考えています。

東新部会長会 6月11日（木） 山口和彦

リモートで東新部会長会が開かれました。各クラブ報告のほか、特に来年の部コンベンションについて話されました。まず今年の渡邊実帆部大会実行委員長から次期実行委員長として山口が指名され承認されました。

期日は2027年3月7日（土）、場所は東陽町センターと決まりました。内容についてはまだ固まってはいません。部コンベンションは会員の研鑽と親睦と目的とするものですが、会員が漸次減少している中で、会員増強にも目を配る必要があると考えています。

ワイズ、YMCAを一番理解しているのはYMCAリーダーOBOGだと思いますので、東京YMCAにかつてあったランチ、センター毎にギターのバンドを組めると思うので、彼らを組織化して数組参加してもらい、同時に各拠点のメンバーOBOGも数名ずつ参加してもらい、2-3曲ずつ披露してもらおう。ワイズ各クラブも活動をアピールし、しつこくない程度に勧誘を行う、といったアイデアです。ご意見募集中です。





創立30周年記念メッセージ 井辻 智規さん

町田YMCA創立35周年、町田コスモスワイズメンズクラブ創立30周年、誠におめでとうございます。大学4年の頃、ボランティア活動の養成講座をきっかけに皆様と出会えたことは、私の人生において大きな財産です。進路に迷う私を温かく導いてくださった権藤様をはじめ、皆様の存在があったからこそ、人と関わる・人の役に立ちたいという想いから今の自分がある事、生涯の仕事に携わることが出来ていると思います。現在は遠方での生活のため、記念式典への出席が叶わず大変残念ですが、ボランティア養成講座で培ったYMCAの精神は今も私の中に息づいています。節目の年を迎えられた皆様のこれまでの歩みに深い敬意を表するとともに、町田YMCA、そしてワイズメンズクラブの今後ますますのご発展と、メンバーの皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

～ クラブ30周年を 新しい希望に ～ 権藤 徳彦

東京町田コスモスワイズメンズクラブは、会員8名で力を合わせ30周年を超え、新年度に入りました。皆さんの想いでもあろうかと思いますが、この時に、心機一転、新しい時代の価値を目指す活動のエネルギー開発、新しい会員・新クラブの創設へのマイルストーンにしたいものと期待されます。

◎まずは、自クラブのメンバーの皆さんが健康で、クラブの最少にかかわらず、健全な機能維持をめざし、互いにクラブの特徴・個性の資質を活かし、今在る処と進みつつある外況の先を見つめ、超えて新しい気づきと成長、地域あって共に生きる歓びを増進する活動に繋がりたいと思います。

◎確実に未来を創る子ども達・青少年の成長は、その最優先の関心事としたい。

◎ワイズメンのリーダーシップ・トレーニングは、実動しながら、時代に適応する型(システム)を創り出す。自クラブが、前途・時代に役立ち機能することを意識し、簡潔・明快に必要な繋ぎ学習訓練に役立ちたい。

◎そのために、的確に役立つ情報共有方法を見直しつつ、活動資金面の前進も図ることに努めましょう。

～・～ 励ましの聖句 ～・～

「天を創造し、これを延べ 地とそこから生ずるものを広げ その上に住民に息を与え その中を 歩む者に霊を授けられる方 主である神こう言われる。主である私は義をもってあなたを呼び あなたの手を取り、あなたを守り あなたを神の契約とし、諸国民の光とした。」(聖書 イザヤ書42: 5-6 節 聖書協会共同訳)

東京YMCA 近況報告 2026年6月19日

1. 5月30日、男子学生寮「山手学舎」の入舎式が行われ、2人の新舎生の入舎を祝った。
2. 6月19日～21日に野尻リーダートレーニング、6月26日～28日に山中リーダートレーニングが実施される。
3. 小学3年生から高校生を対象とした海外交流プログラム「ダイナミックサマー」(北米YMCAのキャンプ体験)は11コースが設定され、6月21日から「Camp Erdman in ハワイ」がスタートしている。
4. 今後の主な行事予定
 - ・「第21回世界YMCA大会」7月19日～7月25日(カナダ・トロント)
 - ・「外国にルーツのある子どものサマーキャンプ」8月21日～23日(山中湖センター)
 - ・「第40回インターナショナル・チャリティーラン」駅伝大会：9月26日(都立木場公園) オンラインウォーキング大会：11月下旬～12月上旬

今後の予定

クラブ予定

8月6日(木) 第一例会 部長訪問

YMCAの予定

7月18日(土) わくわく！科学実験教室

8月3日(月) 早天祈祷会 峰 毅ワイズ

東新部の予定

7月23日(木) 16時-19時 評議会山手Y
在京10クラブ

7月29日(水) 19時ZOOM

東日本区の予定

7月29日(水) 19時LT委員会

町田コスモス会費入金の催促 会費は、月額3000円 できるだけ年会費で納めましょう

(編集誤記) ミンミンゼミが聞こえる季節になりました。30周年記念行事は思い出残るものになり、実がなり、種となり、次へのレガシーを感じています。(加藤祐一)

会長 山口 和彦
副会長 権藤 徳彦
書記 加藤 祐一
会計 富樫紀代美
担当主事 諏訪 治邦

「地域に開かれ根付く活動を！」

「ユースと共に知と愛で明日を拓こう！」

事務所：227-0036 横浜市青葉区奈良町1566-565 山口 和彦 気付
第1例会 第1木曜日 17:30～19:30 / 第2例会 第3金曜日 17:30～19:30

場所 第一例会：玉川学園コミュニティセンター 第二例会：オンライン

入稿は↑



←ZOOM

会費振込先

【銀行口座】きらぼし銀行 玉川学園支店 0137

店番 060 口座番号5048617 東京町田コスモスワイズメンズクラブ

第一例会、第二例会、活動委員会のZOOMを東日本区会議室(QRでスマホ入室OK) (↓クリックで入室可)
<https://us02web.zoom.us/j/81151611369?pwd=hPygjBqbb46oxbdBXkl6seeKNObNRt.1>



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
JAPAN EAST REGION TOHSHIN DISTRICT
TOKYO MACHIDA COSMOS



東京町田コスモスワイズメンズクラブ

"TO ACKNOWLEDGE the DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT."

THE COSMOS

Chartered in May 1996

30周年記念例会フォトアルバム







第29回東日本区石巻大会6/5~7

